

「FMたちかわ」で発信した各先生からのメッセージ その2

<清泉学級：小池田先生>

清泉中学校の皆さん、こんにちは。ラジオ放送が決まってからノドに良いものばかりを食べている、清泉学級、職員の小池田です。4月30日、皆さんの今日の予定は何でしょうか。

さて、学校に登校できない日が続き、入学式・始業式から1か月が経とうとしています。

本来であれば、みんなと一緒に授業をしていたな、とか、太陽の下で汗をかきながら体育をやっていたなとか、学校生活の様々な場面を思いながら、この1か月を過ごしていました。また、臨時休校によって、体を動かすことは体の面でも、気持ちの面でも、とても重要だということに気付いた人も多いと思います。

ただ、大切なことは、健康で過ごしていること、登校日には元気な姿を見せてくれることだと思っています。長い休みで、家にいる時間が多いと思いますが、出来ないことではなく、出来ることを考え、実行してほしいと思います。

次の登校日まで、学習も、体調管理も、気持ち作りも、自分のペースで進めてください。皆さんの元気な姿に会えることを楽しみにしています。

<1年生：角脇先生>

こんにちは、1年職員の角脇です。

といっても、入学式のあと自己紹介もできないまま休校になってしまったので、ほぼ初めましてですね。

さて、不安な日々が続きますが、あなたは、休みの時間をどう過ごしていますか？

今日私が伝えたいのは、「家で、働きましょう」ということです。

あなたはもう中学生です。できることはたくさんあります。

弟や妹の世話をするもよし、お昼ご飯を自分で作るもよし。

あるいは、あなたがゲームを置いて、自分から勉強することは、家族にとってとても頼もしいはずですよ。

中学生らしい時間の使いかたとは何か？

自分はレベルアップできているか？

この機会に考えてみてください。

以上、1年職員角脇でしたー。

<2年生：江口先生>

2学年の江口です。休校が続き、みなさんと一緒に過ごすことができず、寂しい毎日を送っています。改めて、みなさんのことが大好きで、大切な存在であることを実感しています。

みなさんは2年生になって、「先輩として頑張っていこう！」「去年できなかったことを今年こそ挑戦してみよう！」と張り切っていたことと思います。しかし、その思いが叶う状況になく、非常にもどかしさを感じているのではないのでしょうか。さらに、外出自粛ということで苛立つ時もあるでしょう。そのような時は今の事態が収束したらやりたいことをリストアップしてみると気持ちが少し晴れてきます。私は、学校が再開したら、「国語や道徳の授業でみんなにこんなことを考えて欲しいな。」「学級活動で早くクラスのメンバーが打ち解ける方法はないかな。」など、毎日考えています。

一日でも早く、みなさんと一緒に過ごせる日が来ることを楽しみにしています！

<3年生：朴先生>

みなさんはお元気になっていますか？私は元気です。

さて、世の中が大変なことになっています。

今まで当たり前だったことの多くが制限されるようになり、いろいろなところで辛い思いをする人が増えています。

こんな時、私たちには励ましが必要になります。

そして実は、君たちは社会を励ますことができるんです。

こんな時でも、うまい遊び方を考えて友達とワイワイしてる。

こんな時だろうと、ひたむきに勉強してる。

こんな時だからこそ、誰かの役に立つことをしてる。

このような君たちの姿に社会は励まされます。

ですので、やれること・考えられることをやっていきましょう。

辛いとき、疲れるときもあると思います。そんな時は、休んだり、適度に体を動かしたりしてみてくださいね。いろんなリフレッシュの方法があるものです。

何かあれば連絡ください。学校は君たちと連絡する方法を模索しているところです。

それでは近いうちにお会いしましょう。